

・人 広報



主な話題

だて農業・漁業・大物産まつり開催
年金友の会秋の旅
青年部食育活動「サツマイモ収穫体験」
東関内公共牧場下牧 他

11月号
NO.685



今年も東小学校2年生のサツマイモ収穫体験を行いました。ちょうど食べ頃になってくる時期ですがおいしく食べられたかな??畑ではビートの収穫が始まったようです。2024年の営農も残すところあと1ヶ月!もうひと踏ん張りです!

■ だて農業・漁業 ・大物産まつり開催

10月6日(日)、伊達歴史の杜芝生広場特設会場にて2024だて農業・漁業・大物産まつりが開催されました。当日は晴天に恵まれ気温も高くお祭り日和の中、黒毛和牛の焼き肉コーナーや伊達産野菜の大特価販売、牛乳の無料試飲会、新米や小豆の販売などの他、女性部によるかぼちゃ団子、ゆできび、焼ききび販売や野菜販売、青年部による子供向けゲームコーナーの射的とわなげなどでJA伊達市の特産物をPRしました。また、その他会場内では市内外の飲食店やいぶり噴火湾漁協などのイベントにより大盛況となりました。

ご協力、ご来場いただいた組合員の皆様、ありがとうございました。



大盛況の伊達産野菜の販売!



女性部名物!かぼちゃ団子



青空の下で焼肉!黒毛和牛販売



今年も大人気!青年部のわなげ



女性部による野菜販売



賑わいをみせる焼肉コーナー



■ 年金友の会 ゲートボール大会閉幕戦

10月16日(水)、伊達市総合体育館にて年金友の会ゲートボール大会閉幕戦が開催されました。今回は体験入部者1名を迎えて終始和やかな雰囲気ではプレーは進められ、令和6年度のゲートボール大会は無事幕を閉じました。

成績は以下の通りとなっています。

○ゲートボール結果

優勝B 角田 満 堀 智博
東海林信雄 太田 智

2位A 平泉 国子 伊藤 喜枝
東海林綾子



大会のようす

■ 年金友の会秋の旅行

10月18日(金)~19日(土)の2日間、JA伊達市年金友の会では秋の旅行が開催され、会員15名が寿都・岩内方面を訪れました。1日目は、寿都町にある山下水産にて買い物を楽しんだ後、岩内町の岩内山帰厚院にて高さ6.8mの木造総金箔塗りの大仏を見学し、宿泊先のいわない高原ホテルでは源泉かけ流しの天然温泉や地元海産物等の食材を使用した夕食と自家製クラフトビールを堪能しました。2日目は泊村のとまりん館、共和町の西村計雄記念美術館、真狩村の細川たかしギャラリーを見学し、充実した様子で帰途へ着きました。



帰厚院にて住職の説明を受けるようす

■ 令和6年度パークゴルフ大会閉幕戦

10月26日(土)、伊達市農協年金友の会では令和6年度パークゴルフ大会閉幕戦を関内パークゴルフ場で開催しました。参加したのは会員17名で、心地よい秋晴れの中でのプレーを楽しんでいました。結果は以下の通りです。

《男性》

1位 佐藤 繁
2位 丹野 征之
3位 平松 隆司
4位 安藤 亨
5位 篠原 裕治

《女性》

1位 鈴木美紀子
2位 篠原ミヤ子
3位 伊藤 喜枝
4位 森川 洋子
5位 荒 厚子

《ホールインワン賞》

佐藤 繁

《ブービー賞》

男性 堀 智博
女性 紺野 ヤエ



狙いを定めるようす



■ 青年部食育活動「サツマイモ収穫体験」

10月16日(水)、JA伊達市青年部は食育活動の一環として、伊達市立東小学校2年生の児童44名とサツマイモの収穫体験を行いました。前日の雨により足元の悪さが心配されていましたが、当日は天候もよく爽やかな秋晴れとなりました。

児童たちは青年部員からサツマイモの栽培過程や掘り方の説明を受けた後、青年部員のサポートのもと手掘りで収穫を行い、大きなサツマイモや、たくさん実ったサツマイモを間近にして笑顔を増かせ、「食べるのが楽しみだ」と話していました。収穫されたシルクスイート約500kgは、学校給食や子ども食堂へと提供される予定です。



サツマイモについて説明する青年部員



収穫したサツマイモをプレゼント

■ 東関内公共牧場下牧

10月21日(月)~25日(金)の期間のうち3日間にわたり東関内公共牧場で育成牛の下牧作業が行われました。今年6月に入牧した育成牛114頭が、約5か月間で平均70kg体重を増やしそれぞれの生産者の元へと戻りました。今後乳用牛・肉用牛ともに人工授精を行い、分娩した乳用牛は生乳の生産や繁殖牛へ、肉用牛は繁殖牛となります。一括して育成牛を扱う公共牧場では専任の職員が日々の育成牛の動きを観察し、発情や異常を見逃さないよう努力しています。



トラックへ乗り込むホルスタイン

■ JA 伊達市トマト部会栽培講習会

10月25日(金)、JA伊達市トマト部会(永田克彦部会長)は、品種説明並びに栽培講習会を開催しました。部会員や関係機関など約25名が参加したこの講習会では、今年の選果において高温や病害虫の影響により苦戦が強いられたことから、品種の見直しも視野に、株式会社サカタのタネ、タキイ種苗株式会社の2社を招き品種の特性や栽培に関する留意点などの講習を受けました。部会員からは育苗時の水に関する質問や、形についての質問など多くの質疑が交わされ、次年度の栽培に向けて有意義な講習会となりました。



栽培講習会のようす

JA伊達市

スーパー定期貯金新規（20万円以上）
ご契約のお客様限定

冬の貯金キャンペーン

キャンペーン期間

令和6年11月1日（金）から

令和7年1月31日（金）まで

預入期間 1年

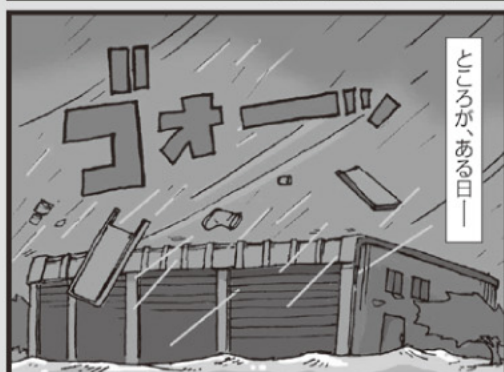
年0.225%

※貯金利息は税引前です



- おひとり様20万円以上1億円までのニューマネーを対象とします。
- 正組合員・准組合員にご加入の個人のお客様に限ります
- 中途解約時利率は、当組合所定の解約利率となります。
- 満期日以後の利息は、店頭金利が適用されます。
- お利息には20.315%（国税15.315%、地方税5%）がかかります。

農業用施設も大切な財産



JA共済

もしも
農業用施設に
リスクに備えて
いなかったら。



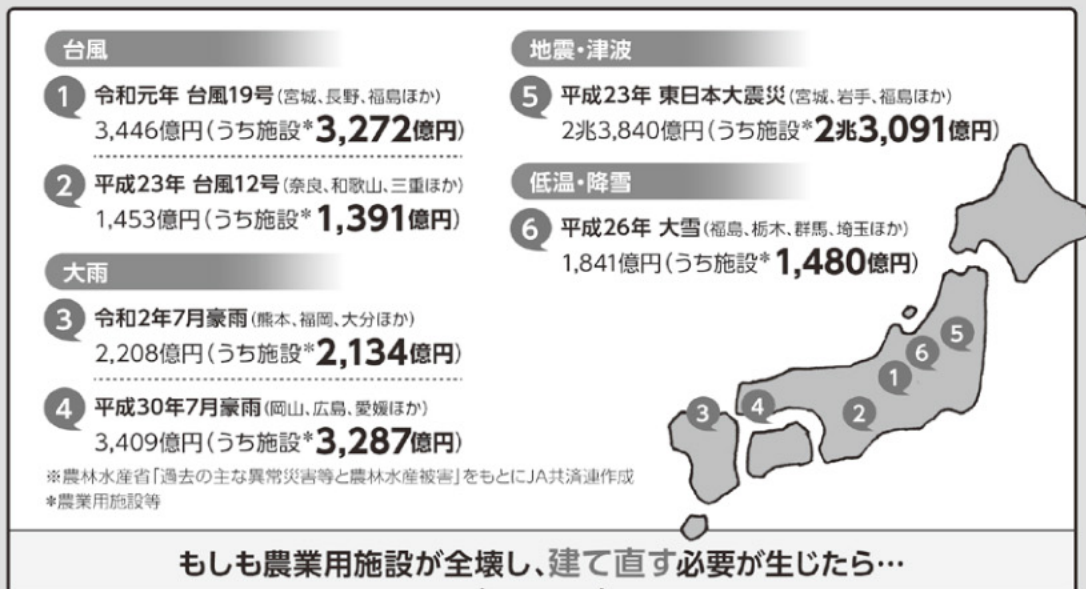
農業にはさまざまなリスクが潜んでいます。
農業用施設は火災や台風・地震といった
自然災害などのリスクにさらされています。

（ こんなことになる前に
ぜひご相談ください。 ）

詳細は裏面をご覧ください。

自然災害により「農業用施設」も 大きな被害を受けます。

近年の主な自然災害による農林水産被害額



新たに取得する場合の費用(例)

施設名	平均延べ面積	平均費用	施設名	平均延べ面積	平均費用
納屋・物置など	130㎡	1,303万円	畜舎・豚舎・鶏舎	377㎡	2,400万円
ガラス温室	451㎡	1,144万円	堆肥舎	304㎡	952万円
農作業場	122㎡	1,070万円	食料品製造場	354㎡	4,419万円

※JA共済連調べ(契約の加入状況より算出)

農業用施設のほか、施設内で保管する家財・備品(農業用機械・器具など)が被害を受けることもあります。

\\ JA共済には「建物更生共済」があります。\\

農家さんのための
リスク診断
農業を取り巻くリスクに
備えていますか?
<https://nougyoushindan.ja-kyosai.or.jp/>

Agriweb
農業経営に必要な情報の
収集に役立ててみませんか?
<https://www.agriweb.jp/>

詳しくはお近くのJAまたは担当者にお問い合わせください。

お問い合わせは

JA伊達市 共済課 まで

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

知って得する農業者年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心して豊かな老後を！

終身年金で
安心！



ポイント1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」

ポイント2 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは…

農業者年金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」

●農業者年金の加入資格は3つだけ、農地の権利名義は不要

- ①年間60日以上農業に従事 ②65歳未満
- ③国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）（ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

●保険料の設定は自由、加入・脱退も自由

保険料は月額2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められいつでも見直しが可能です。さらに加入・脱退も任意のため、経営状況等に応じ柔軟な対応が可能です。（ただし、脱退一時金はなく、積立てた保険料は将来年金として受給できます）

●「終身」で年金を受給でき、万が一の場合は死亡一時金も

農業者年金は「終身年金」のため、一生涯、年金を受け取ることができます。

また、万が一、80歳前に死亡した場合は、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を死亡一時金として、要件を満たす遺族の方が受け取れます。（死亡一時金は非課税。加入期間等により、保険料払込額を下回る場合があります。）

試算表 ～農業者年金の受給額の試算～

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	61万円	53万円	1,305万円	1,419万円
		2万円	960万円	80万円	69万円	1,716万円	1,867万円
30歳	30年	1万円	660万円	47万円	41万円	1,016万円	1,105万円
		2万円	720万円	53万円	46万円	1,139万円	1,238万円
40歳	20年	2万円	480万円	31万円	27万円	674万円	733万円
50歳	10年	2万円	240万円	14万円	12万円	301万円	327万円

※上のケースは、通常加入で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が1.00%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。

※運用利回りは、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の21年間（令和4年度まで）の運用利回りの平均は、年率2.74%です。

※各金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。

※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和6年度は1.00%となっています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円加入し、35歳以降は2万円加入した場合です。

詳しい年金額
シミュレーションは
こちら ➡



ポイント2

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

- 認定農業者かつ青色申告の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。（月額2万円のうち最高1万円、通算で最大216万円）
- 保険料の国庫補助分は、将来、経営継承をする等の一定の要件を満たせば、将来、特例付加年金として受給することができます。

ポイント3

税制面で大きな優遇措置

●保険料は全額社会保険料控除

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

●保険料の運用益が非課税

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

●将来年金として受け取る際も控除の対象

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員

TEL: 03-3502-3199

●企画調整室

TEL: 03-3502-3942

事務所の移転に伴い、令和6年11月上旬より、上記の問い合わせ先が変更となります。最新のお問い合わせ先は、基金ホームページでご確認をお願いいたします。

2024.5

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第3回「東野ひでき北海道後援会」の取組み

組織内候補者を擁立して臨んできた過去5回の参議院選挙比例区では、各組織等が精力的に取り組んだ結果、候補者は当選を果たしてきたものの、残念ながら選挙の度に大きく得票数を減らしております。

得票数減少の様々な要因はあるものの、前回選挙の総括では(ア)選挙の意義を組織構成員に伝え機運醸成する組織力の低下、(イ)世代交代や情報発信・接点等不足による候補者の認知度の低下、(ウ)職員、組合員や青年部・女性部盟友等への浸透・徹底不足、(エ)事務局体制の脆弱化等が主な要因としてあげられております。

こうした要因と危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが必要不可欠であります。農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

今後、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、関係団体など東野ひでき氏を応援する者の輪を広げていくために、「なかまづくり運動」をはじめ農政学習会の開催、SNSでの発信等を繰り返し広げてまいります。

ひできのなかまづくり運動

【ひ】…ひとりでも多く!

【で】…できることから!

【き】…きょうから始めよう!

各々が東野ひでき氏支援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。
次回(第4回)は、農政活動の仕組みについて紹介します。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
代表理事会長
樽井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法(農協法)が公布され、今年で77年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

近年の農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、世界的な気候変動による猛暑や豪雨などによる各作物の収量および品質の低下、国際的な食料需給事情の変化や急激な円安の進行による生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えております。

本年は、農政の憲法とも言われる食料・農業・農村基本法が改正され、国民一人一人の食料安全保障の確保と環境と調和のとれた食料システムが基本理念として位置付けられるなど、世界の食料需給の不安定化による輸入リスクの増大、環境問題等を踏まえた内容となっており、日本の農政は大きな転換点を迎えております。

かかる状況のもと、本年は3年に1度のJA北海道大会が開催され、将来ビジョンである【「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～ひとを育み、ひとと歩む～】が上程されます。

組合員・JA・連合会・中央会が各々の役割を再認識し、一丸となって大会議案を着実に実践していくことが社会からの要請に応えることにもなります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

JA伊達市の公式



フェイスブック

Facebook



インスタグラム

Instagram



農業・地域に係る様々な情報を発信していきますのでよろしくお願いいたします!(担当:営農指導課)



令和6年度
の事業

▶第22回理事会…令和6年10月31日(木)

- 第1号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第2号 JA共済コンプライアンス点検結果について
- 第3号 第2・四半期監事監査結果について
- 第4号 職制規程並びに経理規程及び拠点現金等取扱事務要領の一部変更について
- 第5号 出資金持分譲渡について

JA伊達市 アグリフェスタ

☆日 時

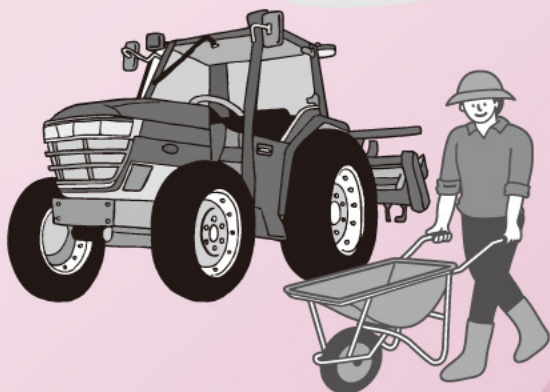
令和6年11月16日(土)
10:00~15:00

☆場 所

JA伊達市グリーンセンター

農作業機械の展示や販売、農作業グッズの
販売など多数！
キッチンカーもたくさんやってくる！
ぜひご来場ください！

今年もやります！



未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.85

農業委員会を通しての賃貸借について

国営事業を実施するなかで、農業委員会を通さず、口約束等、貸し手と借り手のお互いの承諾だけで農地の賃貸借を行う「ヤミ耕作」が散見されています。

伊達地区では原則、農業委員会の台帳上の耕作者が事業費を負担する方針としています。後々のトラブルを避けるためにも、農業委員会を通しての賃貸借契約を締結していただきますよう、ご協力をお願いします。

事業費の請求例

地番	〇〇町〇番地
所有者	国営 太郎
耕作者 (農業委員会台帳)	再編 次郎
実際の耕作者 (ヤミ耕作)	整備 耕作

←事業費
(2.7%)請求

相続登記について

土地所有者がお亡くなりになった場合、速やかに相続登記手続き行っていただきますようお願いいたします。

相続登記が済んでいない場合、土地所有者の権利関係が不明となり、工事の実施や換地清算に際して支障をきたす場合があります。

ご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

[農地に関すること]

伊達市農業委員会事務局

Tel0142-82-3368 (直通)

[国営緊急農地再編整備事業に関すること]

伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期会
事務局(伊達市 経済環境部 農地整備課内)

Tel0142-82-6161 (直通)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 Tel 0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

